中野区立南台小学校　　　　　　　　　　　　　　　　令和　２年　６月　１日(月)

南台　校長室だより

令和２年度　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Ｎｏ．３３

学校再開…そして、主な行事の今後

　分散登校での学校再開ですが、学校に子供たちの姿が戻ってきました。子供も子供に接する先生たちも笑顔です。子供たちは比較的穏やかに登校してきました。はじめのうちは緊張していましたが、少しずつほぐれていく様子が見て取れました。

　現在は、旧来の二部授業的な登下校になります。４回の登下校についてシルバー人材センターの方の人数を増やす依頼をして通常よりも多くの方を配置しています。また、関係の７町会自治会長の方々を通して、地域の皆様に見守りと声かけのお願いをしています。毎日４回、校門前の交通整理や対応をしてくださる方や新山の家に集まって対応を検討して下さった方、シルバーの方と相談して配置を考えて下さった方、大きな公園も含め通学路を見て下さる方、自転車で学区域全体を見守ってくださる方・・・ありがたく思います。複雑な２週間の分散登校を皆様の力をお借りして乗り切っていきたいです。

　７月までの校外学習や学校公開は中止と決まっていますが、先行きが見えず、行事の見込みも検討中です。が、現在のところ、以下のように考えています。

＜実施する行事＞　終業式・始業式・卒業式・修了式

＜状況を見て可能なら実施したい行事＞軽井沢移動教室（５年）日光移動教室（６年）

　生活科見学（１，２年）・社会科見学（３，４年）・TGG英語体験（４年）・

　６年生を送る会　等　ですが、相当厳しい状況だと思っています。

＜大きな見直しが必要な全校行事＞　運動会・学芸会・南台マラソン等　これらの行事は中止、あるいは、分散しての実施や大きな発想転換が必要になると思います。

＜連合行事＞連合運動会（６年）・オープンキャンパス（６年）・音楽鑑賞教室（５年）・連合音楽会（５年）・連合作品展（図工・書き初め）　区一斉での決定になります。

　学校独自の決定では無く、全てが区一斉になることもあると思います。状況を見ながら、区の決定も待って、９月以降の行事を検討しているところです。

　地域行事も先が見えない状況ですが、これまで子供たちが参加し、様々な体験をさせていただいたものについて本校会場のものも多く、関係の皆様と実施やその方法、子供たちの参加について相談させていただこうと思っています。

体育の学習も、音楽の学習も、図工の学習も …

　スタートはとにかく心のケアと体力の回復です。学習面は休業中の課題の確認と復習から始まっています。けれども、実技教科もスタートします。体育は水泳の季節ですが、現状では大変厳しいところです。体育優先的に取り扱えるものは何かを校内で検討しました。音楽も窓とドアを開け放して、できることで学習を進めます。図工室は対面になるので、この２週間は間に透明の仕切りをつけました。

　子供たちの学びの維持、確保、保障も重要な課題です。今後、学校でなければできないことと、自分で進めることの棲み分けや計画も必要です。今後少しずつ触れていきます。